情報公開文書　（単施設用）

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2026 年 8 月 7 日（第 1 版）

承認番号	26091
課題名	乾癬患者皮膚の T 細胞における STING 経路活性化の検討
研究期間	2026 年 10 月 7 日（実施許可日）～2028　年　　3　月　　31　日
研究の対象	2000 年 4 月 1 日～2026 年 7 月 31 日に当院皮膚科を受診し、皮膚組織学的検査を施行し乾癬と診断された方
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：①患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、家族歴、既往歴、薬剤歴、生活歴、②疾患情報：疾患名、皮膚症状、罹患皮膚面積、合併症、治療経過、③血液検査結果：尿検査、白血球数、白血球分画、血小板数、クレアチニンキナーゼ、肝機能、腎機能、血糖、抗核抗体、抗 dsDNA 抗体などの疾患特異的自己抗体、血清補体値、β-D グルカンなど、④臨床画像情報、皮膚病理組織所見など） ■手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：皮膚　　） □血液 □その他（　　）
利用予定日	開始日：実施許可日から 1 ヵ月後
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学　学長　西川　祐司
研究の意義、目的	乾癬は、慢性に経過し難治性の皮疹を伴う皮膚疾患で、日本における乾癬の患者総数は人口の 0.3～0.4%と推定されています。乾癬の発症背景として遺伝的なものと環境的なものとがありますが、詳細なメカニズムはまだ分かっていません。本研究では乾癬の病態で中心的な役割を果たすリンパ球における細胞の活性化を皮膚病理組織学的に解析することを目的とします。これは乾癬の発症メカニズムの解明につながる意義を持つ、と考えています。
研究の方法	2000 年 4 月 1 日～2026 年 7 月 31 日に当院皮膚科を受診し、皮膚組織学的検査を施行し乾癬と診断された方の既存の皮膚病理組織検体を使用し、免疫染色（pSTING、pRIPK2、pTBK1、pIRF3、CD4、CD8、CD49a、CD69、CD103）を行います。
その他	特にありません
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

	照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所在地：北海道旭川市緑が丘東２条１丁目１番１号　旭川医科大学 所　属：皮膚科学講座 電　話：0166-68-2523（医局直通） 研究責任者： 旭川医科大学皮膚科学講座　野﨑尋意